

平成29年度 訪問入浴サービス部門 事業計画

1. 職員

常勤4名（内、デイサービス兼務職員2名）

非常勤5名（内、デイサービス兼務職員2名）

2. 事業運営基本計画

居宅を訪問し、利用者が安心して入浴出来るよう専用の浴槽及び機器等を提供し、明るく楽しい訪問入浴づくりに努める。

3. 重点目標

①利用者の一人ひとりの身体状況を把握し、異常の早期発見や健康管理・生活上の助言等を、本人もしくは家族に提供できるようにする。

②利用者の個別性を大切にして、希望や要望などに応え、充実したケアサービスを提供する。

③利用者の清潔保持、生活意欲の増進を図るとともに、その家族の身体的、精神的な負担の軽減を図る。

④単に訪問入浴部門の都合を考えるのではなく、ふじの郷の職員全体への負荷が過重とならないように、職員の身体面、精神面を配慮した上で、スタッフの新規育成を進め、2台目を2.5日/週の安定した稼働を目指す。

⑤訪問入浴車2台を以下のように使い、月間延べ訪問件数140件を目安とし、1日平均、5人/台程度の利用となるよう努める。

入浴車1台目：月～金 週5日稼働

入浴車2台目：週2.5日稼働（稼働する曜日は状況に応じて変動あり）

⑥居宅介護支援事業所の開設に伴い、連携することでより多くの情報の収集及び知識を深めサービスの質の向上を目指すとともに、外部との関係の強化を図り訪問入浴サービスの認知度を高める。

⑦ターミナルケア・介護予防・重度身体障害者も出来る限り受け入れることにより、幅広い訪問入浴サービスの提供をめざす。

⑧社会福祉士の実習生を受け入れ、高齢者福祉領域の後継人材の育成に努める。

訪問入浴部門主任：高山智之